

# 北村山農業技術普及課だより



つや姫マイスター圃場巡回



ストック圃場研修会

## 高温干ばつの夏を越えて



もも適期収穫講習会



防風ネットを使ったすいか日焼防止対策

**確実な備えで、  
新たな挑戦を開く、  
攻めの農業を！**

課長補佐 齋藤 克哉

新年、あけましておめでとうございませう。

昨年は大雪に始まり、六〇七月には記録的な高温と少雨に見舞われるなど、気候変動の影響が農作物の生育に顕著に現れました。これまでの経験や技術力だけでは対応が難しい状況が続きました。また、「令和の米騒動」に象徴されるように、農業を取り巻く環境も大きく変化しています。

令和八年は六十年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年であり、「強い火の年」「変革と成長の年」とも言われます。気候変動の進行や市場構造の変化により、これまで以上に大きな変化の波が押し寄せることが予想されます。

この変化を脅威ではなく好機と捉え、基本技術で備えを固めつつ新技術を導入して攻めに転じ、挑戦を恐れず実践することを両輪として、持続可能で強い農業経営の実現を目指しましょう。

当課は、新たな挑戦に取り組む生産者を引き続き全力で支援してまいります。

# 北村山農業技術普及課の活動についてご紹介します！

## 作物

### 気候変動に対応した米づくりの推進

温暖化等の影響で水稻の収量や品質の低下が顕著になっています。そのため当課では、「高温少雨対策マニュアル」を用いた栽培研修会の開催や、衛星リモートセンシングデータを活用した生育診断技術の普及等により、気候変動に負けない高品質良食味米の安定生産に向けた支援を行っています。



「つや姫」・「雪若丸」研修会

## 花き

### 「啓翁桜」の産地振興に向けて

春を告げる花として人気が高い「啓翁桜」は、市場からの出荷量増の要望が強く、冬季間に収益を確保できる有望な露地品目です。当課では産地振興に向け、植物成長調整剤を利用して花芽着生を促す省力技術の普及、新規栽培者の育成・確保のための栽培講習会の実施等の活動を行っています。栽培に興味のある方は御連絡ください。



植物成長調整剤散布適期判定の圃場巡回

## 果樹

### シャインマスカットの高品質産地づくりへの支援

管内では若手生産者や他樹種から切り替えた生産者等を中心に、ぶどう「シャインマスカット」の栽培が増加しています。当課では、さくらんぼの着色管理や収穫と競合する6月の作業時間を削減した省力栽培体系の技術実証に取り組み、高品質果実生産によるブランド力の高い産地づくりを支援しています。



「シャインマスカット」実証技術検討会

## 畜産

### 「牧草」の高品質安定生産に向けて

採草地は通常経年劣化が進むのですが、昨今は夏季高温の影響もあり、その進み具合が早まっているようです。高品質な自給粗飼料の安定生産と利用に向けて、裸地の増加や雑草の侵入等が進んだ採草地を更新し、牧草の生産性を向上する取組について支援しています。



管内の草地更新の事例(左:更新前、右:更新後)

## 野菜

### 鉄は熱いうちに打て！ —すいか反省検討会

早魘と猛暑を乗り越えた直後の8月下旬～9月上旬、村山市・大石田町・尾花沢市で、来季に向けた講習会や反省検討会を開催しました。尾花沢市では灌水方法、台木の選定、萎れや日焼け対策など、今年実施した具体的な技術を各自が発表し、来年の取組に向けて活発な意見交換が行われました。



尾花沢でのすいか反省検討会

## 農村資源活用

### 農産加工パワーアップのための事業者支援

社会情勢や販路が多様化する中、安全・安心な加工品製造と販売力向上が必須です。また、HACCPの取組が義務となり、衛生管理計画を基にした安全確保は重要課題です。当課は、北村山地域の農産物を使った加工実習(例:ピクルス)や殺菌技術等の講座を通じ、農産加工事業者の育成や販売力向上を支援します。



ピクルス加工と殺菌技術に関する研修会

### 農作業事故ゼロを目指して

- 1 機械の点検整備は、必ずエンジンを止めてから。特に除雪機械は巻き込みに要注意！
- 2 高所(雨よけハウスの除雪、脚立を使った剪定等)では、無理な体勢で作業をしない。
- 3 大型機械の操作は、高低差等周囲の安全を確認してから。

### 農業セーフティネットでリスクに備えよう

雪のシーズンが到来しました。ハウスや果樹の雪害対策は万全ですか？  
高温、大雨などの自然災害による減収や市場価格の下落など、農業経営における様々なリスクには、収入保険や農業共済でサポートできます！！  
詳しくは、  
山形県農業共済組合本所 園芸部 ☎023-656-8978) にお問い合わせください。

## 経営・担い手

### 多様な担い手の経営発展を支援

新規就農者の確保・育成や担い手農業者による地域農業の活性化に向けて、新規就農や経営関連の相談、各種施策・制度等の情報提供を行っています。また、経営計画等の作成について、市町、JA、農業士や税理士・中小企業診断士・社会保険労務士等と連携して支援しています。まずは、お気軽に相談してください。



専門家派遣事業による個別相談

## ～受賞おめでとうございます～

### 大高根農場記念山形県農業賞

#### 農事組合法人 <sup>さきかけ</sup> 魁 (尾花沢市)

そば転作組合を平成27年に法人化し、地域の農地を積極的に引き受け、水稻90ha、そば作業受託200haの大規模経営を実践しています。雇用を確保し人材育成を図るとともに、定年制の導入等による役員交代等、円滑な経営継承を進めています。令和5年には東北第1号となる「環境負荷低減事業活動実施計画認定」を取得し、環境負荷を低減した栽培に取り組んでいます。農業研修の受入れや小学校での出前授業等、農業教育にも尽力しています。これらの取組が高く評価されました。



### 山形県ベストアグリ賞(山形県知事賞)

#### 株式会社 <sup>こうせい</sup> 耕成 (東根市)

代表の石山一穂氏は、平成10年の就農以降、水稻の経営規模を拡大し令和2年に法人設立しました。山形県指導農業士や山形つや姫マイスター等を務め、地域農業のリーダー的存在です。直播栽培やスマート農業技術を導入し、高品質米生産と収量確保を両立しています。耕作放棄地の解消に向けて条件不利地を率先して借り受け、農地保全と農村景観の維持に貢献しています。



## 農繁期の働き手確保対策について

県では、市町村及びJA等の農業団体とともに、農繁期における多様な働き手を確保する「やまがた農業ぶちワーク」の取組を推進し、この中で生産者と働き手を1日単位で結ぶ1日農業バイトアプリ「daywork(デイワーク)」を活用した、生産者と短期間なら農業で働ける方のマッチングを推進しているところです。昨年は、「daywork」を活用し、さくらんぼの収穫時期が集中する中でも働き手を確保できたことで、収穫ロス軽減できたという声も上がっています。また、直接的な農作業の他、大雪に伴うハウス周辺の除排雪作業でも活用が進んでいます。ぜひ「daywork」をお試しく下さい。

「やまがた農業ぶちワークサイト」 <https://petitwork-yamagata.com/>



## むらやま米フォーラム2026

【日時】令和8年1月27日(火) 午後1時15分～3時45分

【場所】山形国際交流プラザ「山形ビッグウイング」大会議室

【内容】高温条件下に対応できる米づくり、「つや姫」「雪若丸」の栽培管理

【問合せ先】TEL 0237-47-8635 (作物担当)

